

主催：同志社大学一神教学際研究センター（CISMOR）

共催：同志社大学神学部・神学研究科

公開講演会

「タルムードと日本文化」

【講師】市川 裕

東京大学・大学院人文社会系研究科教授

【司会】四戸 潤弥

同志社大学・神学部神学研究科教授 /
一神教学際研究センター長

【プログラム】 13:00-14:00 講演

14:00-14:30 質疑応答

【講師紹介】市川教授の主たる研究は、ユダヤ教を中心に据えた、宗教的想像力の比較宗教学である。これは、聖書とタルムードの宗教を基盤とするユダヤ教の宗教思想の特徴を自由の精神と捉え、宗教と法の基礎理論を構築し、これをモデルに、他の古典的宗教、ギリシャ・ローマ、キリスト教、仏教、イスラム教との比較考察を行うことである。これと平行して、宗教学の観点から近現代を見直す作業を行っている。これは、近代に遭遇したユダヤ教の葛藤と変容を出発点として、近代の人間観、世界観を形成した啓蒙主義とロマン主義の今日的意義を考察し、現代世界の喫緊の課題の淵源とその解決のための枠組みを提示し、もって日本の近代の理念を再検討することである。

日時：2015年11月7日（土）13:00-14:30

会場：同志社大学今出川キャンパス

クラーク館チャペル

京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」下車3番出口徒歩3分

お問い合わせ

同志社大学 一神教学際研究センター

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 TEL 075-251-3972 / E-mail info@cismor.jp

入場無料 / 事前申込不要